

木更津工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	環境工学特論
科目基礎情報						
科目番号	0064		科目区分	専門 / 選択		
授業形態	授業		単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科	環境建設工学専攻		対象学年	専2		
開設期	後期		週時間数	2		
教科書/教材	必要に応じて資料を配布					
担当教員	大久保 努					
到達目標						
主に我が国の治水や利水にまつわる歴史や文化，地理的特徴について理解する						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
治水・利水技術	治水・利水技術を理解できる		治水・利水技術を概ね理解できる		治水・利水技術を理解できない	
伝統的河川工法	伝統的河川工法を理解できる		伝統的河川工法を概ね理解できる		伝統的河川工法を理解できない	
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	かつて四大文明は河川のもとで誕生しました。我が国の戦国時代では「川を治めるものは国を治める」といわれていました。河川と我々の暮らしは密接な関係があり，また，それぞれの時代で人と河川との関わり方も変化してきました。過去の歴史を学び，今後の我々と河川との関わりはどうかを考えます。					
授業の進め方・方法	・レポート課題（50%）と発表（50%）で評価する					
注意点	授業時間90分に対して参考図書等を活用して180分以上の自学自習を行うこと。					
授業計画						
後期	3rdQ	週	授業内容	週ごとの到達目標		
		1週	ガイダンス	講義の説明と図書の紹介		
		2週	私たちの暮らしと土木	河川における防災・減災技術を理解		
		3週	日本の近代土木を築いた人びと	土木史を理解		
		4週	民衆のために生きた土木技術者たち	土木史を理解		
		5週	千葉県の治水・利水技術と歴史①	千葉県の治水・利水史を理解		
		6週	千葉県の治水・利水技術と歴史②	千葉県の治水・利水史を理解		
		7週	千葉県の治水・利水技術と歴史③	千葉県の治水・利水史を理解		
	4thQ	8週	レポート作成	レポートを作成し，お互いにレビューする		
		9週	環境の世紀を目前にして	河川環境技術について理解		
		10週	多自然川づくりと伝統的河川工法①	他国の川づくりについて理解		
		11週	多自然川づくりと伝統的河川工法②	具体的な計画と設計法について理解		
		12週	河川伝統工法	河川伝統工法を理解		
		13週	レポート作成	レポート課題を説明		
		14週	レポート作成	レポートを作成し，お互いにレビューする		
		15週	発表会①	受講学生間で討議		
16週	発表会②	受講学生間で討議				
評価割合						
	レポート		発表		合計	
総合評価割合	50		50		100	
基礎的能力	25		0		25	
専門的能力	25		0		25	
分野横断的能力	0		50		50	